圧電トランスインバータコントロール IC

BA9785FS

BA9785FS は、圧電トランスを用いた液晶ディスプレイ用バックライトインバータコントロール LSI です。バックライトの光源である冷陰極管の点灯を制御します。駆動方式では周波数変調型他励発振回路を採用し、圧電トランスは3次ローゼンタイプを前提としています。インバータの高効率化、小型薄型化に最適です。

●用途

LCD パソコン、PDA、携帯情報機器、LCD TV

●特長

- 1) 調光機能を内蔵。
- 2) バースト調光と電流調光の2種類。
- 3) 出力開放保護回路内蔵。

●絶対最大定格 (Ta=25°C)

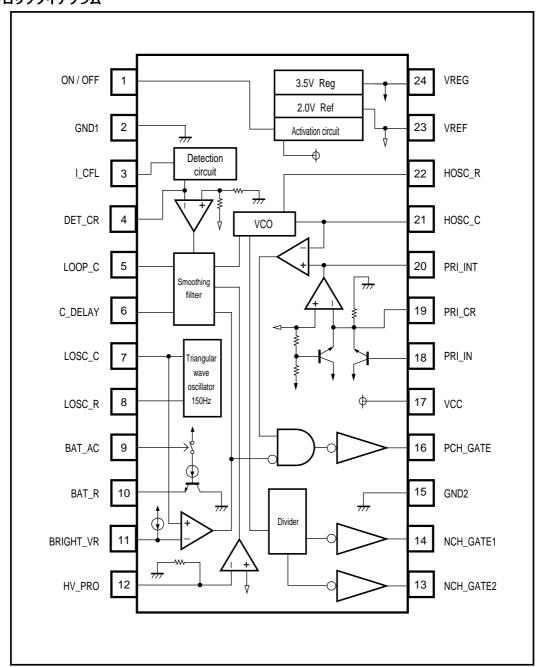
Parameter	Symbol	Limits	Unit
電源電圧	Vcc	17	V
許容損失	Pd	800*	mW
動作温度範囲	Topr	-30~+85	°C
 保存温度範囲	Tstg	−55~+150	°C

^{*}Ta=25°C以上で使用する場合は、1°Cにつき6.4mWを減じる。

●推奨動作条件 (Ta=25°C)

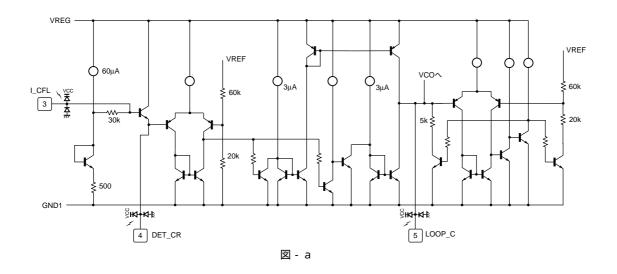
Parameter	Symbol	Min.	Тур.	Max.	Unit	
電源電圧	Vcc	4.5	12	16	V	
発振動作周波数	foscн	60	100	150	kHz	
光派别下河波数	foscL	50	150	1000	Hz	
出力駆動負荷容量	C _L 1	0	500	1000	ne	
四刀感到只凹谷里	CL2	0	500	1000	pF	

●ブロックダイアグラム



●端子説明

Pin No.	Pin name	Description	Equivalent circuit
1	ON/OFF	スタンバイ制御端子 High…スタンバイ解除	VCC VREG VREG ON/OFF 1k 110k \$120k FCH_GATE 制御 GND1
2	GND1	小信号系GND	
3	I_CFL	管電流帰還端子	
4	DET_CR	管電流変換電圧ピークホールド端子 ピークホールドの時定数は外付けの 抵抗値とコンデンサ容量値で決まり ます。	
5	LOOP_C	発振周波数スイープ平滑化端子外付けコンデンサ容量値により時定数が決まります。端子電圧は0.5V~2.0V間で変化し、0.5Vの時が最大周波数であり、設定の管電流値になるまで端子電圧は高くなっていき、それにともない周波数は低くなっていきます。端子電圧が2.0Vに達すると、端子電圧が0.5Vにリセットされ、同様に繰り返します。	図 - a



Pin No.	Pin name	Description	Equivalent circuit
6	C_DELAY	スイープ動作遅延端子 バースト調光時に管電流を安定化 させるため、発振周波数のスイープ 回路の動作開始に遅延を持たせます。 遅延時間は外付けコンデンサの容量 値で決まります。	VREG 3μA LOOP_C端字電圧 保持回路 (パルス) GND1 GND1 GLOOP_C端子電圧
7	LOSC_C	バースト調光用発振周波数 設定端子1(外付けコンデンサ)	
8	LOSC_R	バースト調光用発振周波数 設定端子2(外付け抵抗) 外付け抵抗は誤動作防止のため47kΩ 以上をご使用ください。	図 - b
11	BRIGHT_VR	バースト調光DUTY制御端子 バースト調光のDUTYは外付け抵抗値 または、11PINへの印加電圧で決まります。	

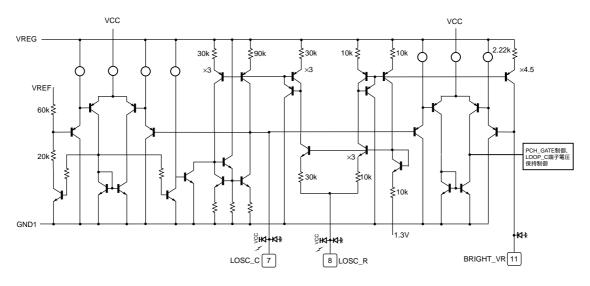


図 - b

9 BAT_AC 調光切替制御端子 High10PINがローインピーダンス 10 BAT_R 調光切替制御端子 12 HV_PRO 遺電圧になると、LOOP_C端子をLowに ひっぱり発展形波数を高くするように 動作します。 13 NCH_GATE2 Nch-MOSドライバ出力端子2 Nch-MOSドライバ出力端子2 Nch-MOSドライバ出力端子1 13PINとは1/2分周器からの 仮転信号となります。 14 NCH_GATE1 Nch-MOSドライバ出力端子1 13PINとは1/2分周器からの 仮転信号となります。 15 GND2 ドライバ系GND	Pin No.	Pin name	Description	Equivalent circuit
10 BAT_R	9	BAT_AC	調光切替制御端子 High10PINがローインピーダンス	
での端子がスレッショルド以上の電圧になると、LOOP_C端子をLowにひっぱり発振周波数を高くするように動作します。 13 NCH_GATE2 Nch-MOSドライバ出力端子2 14 NCH_GATE1 13PINと14PINとは1/2分周器からの信号を受け、DUTY=50%でお互いに反転信号となります。	10	BAT_R	調光切替制御端子	BAT_AC 1k S110k S100k
14 NCH_GATE1 Nch-MOSドライバ出力端子1 13PINと14PINとは1/2分周器からの信号を受け、DUTY=50%でお互いに反転信号となります。	12	HV_PRO	この端子がスレッショルド以上の 電圧になると、LOOP_C端子をLowに ひっぱり発振周波数を高くするように	HV_PRO VCC 12 LOOP_C簿子 绩制Low回路
14 NCH_GATE1 Nch-MOSドライバ出力端子1 13PINと14PINとは1/2分周器からの信号を受け、DUTY=50%でお互いに反転信号となります。	13	NCH_GATE2	Nch-MOSドライバ出力端子2	VCC
15 GND2 ドライバ系GND	14	NCH_GATE1	13PINと14PINとは1/2分周器からの 信号を受け、DUTY=50%でお互いに	VCOより VCC N_GATE2(1) 1/2分周語 GND2
	15	GND2	トライバ系GND	

Pin No.	Pin name	Description	Equivalent circuit
17	VCC	電源端子	
16	PCH_GATE	Pch-MOSドライバ出力端子	
18	PRI_IN	フライバック電圧制御端子	
19	PRI_CR	1次電圧帰還ピークホールド端子	
20	PRI_INT	チョッピング制御電圧平滑化端子 1次電圧を分圧した電圧で帰還を 返すことで、Pch-MOSのチョッピ ングDUTYを制御し、入力電源 (VCC)からの供給エネルギーを 安定化します。	⊠ - c

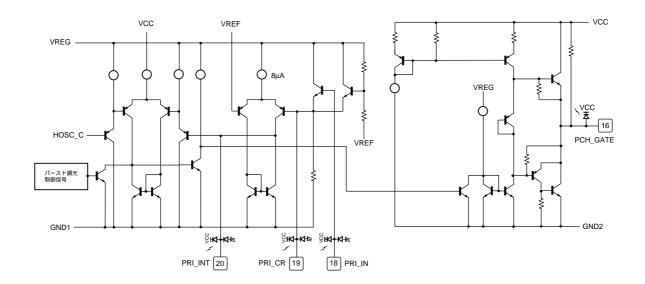


図 - c

Pin No.	Pin name	Description	Equivalent circuit
21	HOSC_C	発振周波数設定端子1 (外付けコンデンサ)	
22	HOSC_R	発振周波数設定端子2 (外付け抵抗) 外付け抵抗は誤動作防止のため13kΩ 以上をご使用ください。	図 - d
23	VREF	基準電圧 (2.0V)	VCC
24	VREG	レギュレータ電圧 (3.5V) レギュレータ電圧を外部への電源と してご使用になりますと、IC内部 での熱結合が崩れ、レギュレータ電 圧、及び基準電圧が変化し、その結 果諸特性に影響を与えることになり ます。よって、レギュレータ電圧及 び基準電圧は基本的に外部へ供給し ないようにしてください。	VCC VREF (VR 7 23 (24)

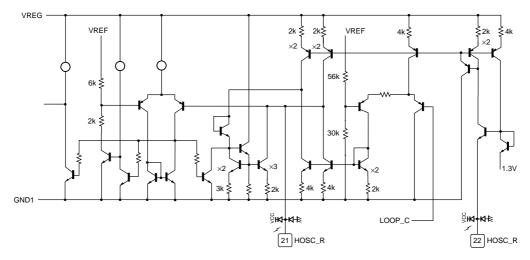


図 - d

●**電気的特性** (特に指定のない限り Ta=25°C, Vcc=12V)

Parameter				Symbol	Min.	Тур.	Max.	Unit		Conditions	
静止時回路電流			lα	2.5	4.5	6.5	mA	9PIN=0V	, 20PIN=0V固	定	
動作時回路電流			Icc1	5	8	14	mA	C∟=500pF , 9PIN=2.5V foscн=100kHz 20PIN=1.25V固定		Vcc=12V	
レギュ	レータ	ア電圧		V _{reg}	3.3	3.5	3.7	V	-		
基準電	圧			V _{ref}	1.85	2.0	2.15	V	_		
		HIGH L	بريز ال.	V _{OPH} 1	-0.4	_	_	V	VCC基準		
Pch		IIIGIT	/· \//	V _{OPH} 2	-1.3	_	_	V	11PIN=0V	負荷電流=1	0mA
出力電	圧	 LOWレ	بر ال	V _{OPL} 1	_	_	+1.3	V	GND基準		
		LOWD	170	V _{OPL} 2	_	_	+1.4	V	11PIN=2.5V	負荷電流=1	0mA
		HIGH L	ベル	V _{ONH} 1	-1.3	_	_	V	VCC基準		
Nch		IIIOII	/ · \//	Vonh2	-2.0	-	-	V	V00&+	負荷電流=1	0mA
出力電	圧	LOWL	ベル	V _{ONL} 1	_	_	+0.5	V	GND基準		
			170	Vonl2	_	_	+1.2	V	GND基丰	負荷電流=1	0mA
バース	ト調光	₄ DUT	Y=0%	V _{BD1}	_	_	0.3	V	_		
DUTY			Y=50%	V _{BD2}	1.15	1.35	1.55	V	_		
制御電	圧	DUT	Y=100%	V _{BD3}	2.3	_	_	V	_		
発振周	波数	1		fosc1	125	130	135	kHz	5PIN=0.5V , Capa=±1%		
発振周	波数	2		fosc2	96	100	104	kHz	5PIN=2.0V , Capa=±1%		
バース	ト調光	比用 発排	長周波数	fosci	142	150	158	Hz	Capa=±1%		
Pch	t r			tr _P	_	150	_	nsec	C _L =500pF , V ₀ =90%→10%		6
FUI	t f			tf₽	_	200	-	nsec	C∟=500pF, \	/o=10%→90%	6
Nch	t r			tr _N	_	650	_	nsec	C _L =500pF , V ₀ =10%→90%		6
-	t f			tfℕ	_	50	_	nsec	C∟=500pF, \	/o=90%→10%	6
フライスレッ	バックショノ	7電圧制 レド電圧	御端子	V _{thFB}	2.4	2.65	2.9	V	_		
過電圧スレッ	検出対ショリ	・ 岩子 レド電圧		V _{thOV}	1.8	2.05	2.3	V	_		
調光切	調光切替端子 FULL			V _{BRH}	2.2	-	_	V	-		
制御電	制御電圧		SAVE	V _{BRL}	_	_	0.8	V	_		
スタン	スタンバイ端子 動作		動作	V _{STH}	2.2	_	_	V	_		
制御電圧非動作			V _{STL}	-	_	0.8	V	_	·		
スタンバイ時回路電流			loff	_	0	5	μΑ	1PIN=OPEN			
バース <u>基準電</u>	バースト調光制御端子 基準電流			I _{VR}	64.5	68.5	72.5	μΑ	11PIN=0V		
DET C	DET CR端子 流出入電流				-5	0	+5	μА	4PIN=1V		

耐放射線設計はしておりません。

●測定回路図

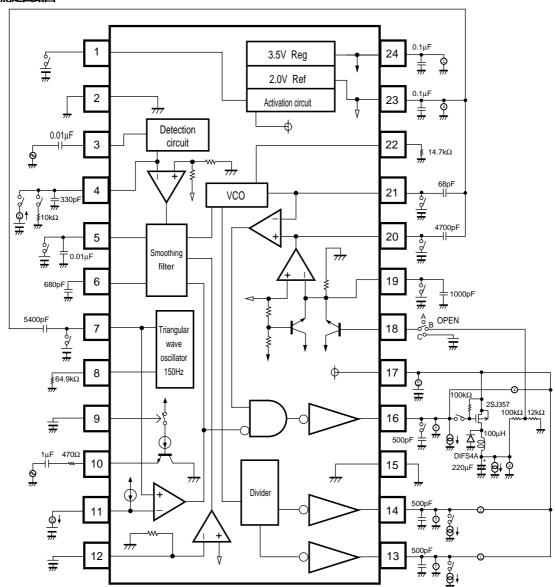


Fig.1

●応用回路図と外付け部品説明

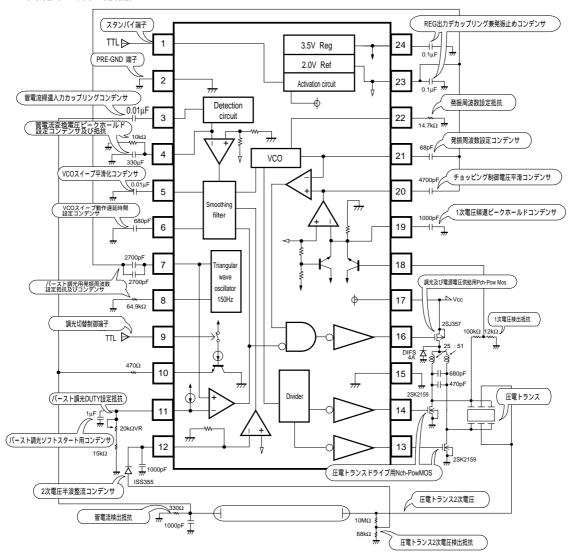


Fig.2

●電気的特性曲線

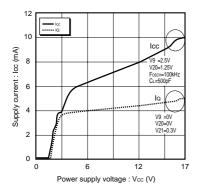


Fig.3 回路電流-電源電圧特性

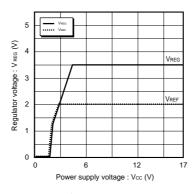


Fig.4 レギュレータ電圧-電源電圧特性

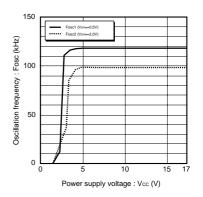


Fig.5 発振周波数-電源電圧特性

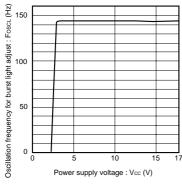


Fig.6 バースト調光発振周波数-電源電圧特性

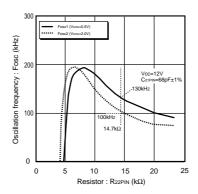


Fig.7 発振周波数-22PIN抵抗特性

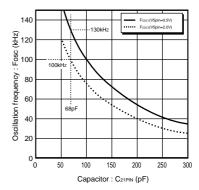


Fig.8 発振周波数-22PIN静電容量特性

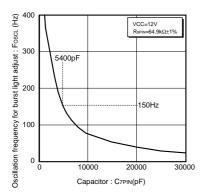


Fig.9 バースト調光発振周波数 -7PIN静電容量特性

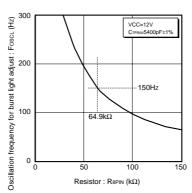


Fig.10 バースト調光発振周波数-8PIN抵抗特性

●外形寸法図 (Units:mm)

